



学校教育目標

- ・豊かな感性を育む生徒
- ・学ぶ意欲を育む生徒
- ・逞しい心身を育む生徒

中体連大会が一段落して学期末試験を迎えました。昨晚、頑張ったのでしょ、眠そうな目で答案用紙に向かう姿も見られました。

そういえば、「女性は数学が苦手」と聞いたことはありませんか。近年はそれを覆すデータもいっぱいあり、逆に「女性は数学が苦手」という定説(風評)が女性に不安を与え、数学の成績を悪くしているとの研究もあります。勉強の得意不得意、教科の得手不得手、実は自分が勝手に思っているだけかもしれません。



今回は、心の持ち方と可能性のお話です。

～サーカスの象～

サーカスにいる大きな象は、普段は小さな杭と「鎖」に足を巻かれているだけです。なのに、どうして逃げないのでしょうか。

サーカスの象は、幼い頃、何回も何回も鎖を引きちぎって逃げようとしてました。でも、どんなに頑張っても鎖を引きちぎることができません。次の日も、次の日も、何度も何度も繰り返したある日、「どうせ頑張っても逃げることはできない!」と、逃げることをあきらめてしまうのです。

そして月日は流れ、巨体になった象は杭を引っこ抜き、鎖を引きちぎる力があるのに、「できない」という思い込みからトライすらしなくなるのです。

～心の持ち方が大切～

心の持ち方をマインドセットというのだそうです。サーカスの象はこれまでの経験から「自分ではできない」というマインドセットに陥ってしまいました。「自分の能力は変わることがない」(できる、できないは自分の能力で決まる)という考えを固定マインドセットと言います。一方、「能力は努力で伸ばすことができる」(できる、できないは努力で決まる)という考え方を成長マインドセットと言います。サーカスの象は努力する以前に諦めてしまいましたが、仮に「今、できないことは、これからはできないということではない」、「自分は成長する存在だ」と考えていたならばどうだったでしょう。

～正しいやり方を探して・・・～

最後の松坂世代として今なお活躍しているソフトバンクホークスの和田 毅投手は著書「だから僕は練習する」(ダイヤモンド社)の中で、次のように述べています。

～「練習はウソをつかない」は、少しだけ間違っている～

(高校時代 120 キロ台のストレートが大学入学後のフォーム改造で 140 キロとなったことを例に) 大学時代よりも前だって、自分なりに努力していたつもりだ。決してサボっていたわけではない。大学時代に僕が成長できたのは、目的意識をもって「意味ある練習」をしたからに他ならない。正しいやり方でなければ練習だつてウソをつく。

正確には「効果的な練習はウソをつかない」であるべきではないだろうか。

できないのは、能力がないからじゃない。努力の仕方を間違えたからだ。

そう考えたほうが、前を向けそうな気がします。そう考えて応援したほうが、応援する側もされる側も、頑張れそうな気がします。

子供たちの可能性はどこにあるのか? その片りんが見えたもの、まだ身体の中で眠っているもの、223 人に 223 を超える可能性があるはず。その可能性を様々な教育活動を通して気づき、気付かせ、引き出すことができたらと考えています。

*今回の話にも通じる動画です。夢追う中学生に是非!

YouTube 植松 努「思うは招く」PART 1 | みらいロケット 2016



東胆振中体連&胆振中体連（一部）

6月3日（土）から、胆振東部中体連が始まり、6月終わりから、胆振大会が行われています。本校生徒も奮闘し、既に胆振大会出場、全道大会出場を決めた選手もいます。一部ではありますが、その結果をご紹介します。（個人戦については、3位以上の入賞か胆振大会出場のみ掲載しています。）

【胆振東部中体連】

（女子バレーボール部）

予選 対 白老中 敗退
対 啓明中 敗退（予選敗退）

（野球部）

1回戦 対 啓北中 敗退（和光中と合同）

（サッカー部）

1回戦 対 青翔中 敗退

（女子バスケットボール部）

第3位（胆振大会出場）

（卓球部）

団体 男子 決勝トーナメント進出
女子 第4位（胆振大会出場）
個人 男子 ○○○○○○さん（3年）
第6位（胆振大会出場）

（ソフトテニス部）

男子 ○○○○・○○ ○ペア 準優勝
女子 ○○○○・○○○○ペア ベスト8
（2ペアとも胆振大会出場）

（陸上部）

○○○○さん（1年） 800m 1位
（全道大会出場）
1500m 2位

【中体連胆振大会】

（剣道） 地域団体として出場

○○○○さん（3年） 団体戦 優勝
個人戦 3位
（団体、個人とも全道大会出場）

（柔道） 地域団体として出場

○○○○さん（3年） 団体戦 優勝
個人戦 優勝
○○○○さん（1年） 団体戦 優勝
個人戦 優勝
（団体、個人とも全道大会出場）

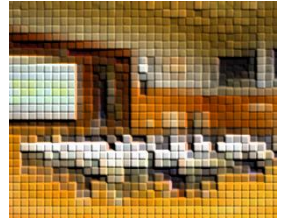
（陸上） 通信陸上大会

○○○○さん（1年） 800m 2位
1500m 3位

※そのほかの競技の胆振大会の結果については、次の学校便りに掲載します。

進路選択が始まっています

3年生向けの『高校進学ガイダンス』が6月28日（水）に行われました。今回は、市内の公立高校が5校、私立高校が2校、合計7校からご来校いただき、高校の特徴や学校生活について、わかりやすく説明してくださいました。わざわざ校長先生がご来校された高校もありました。



3年生にとっては、初めての進路選択となります。



大切なことは、まず多くの高校のことを知ること。そして、そこで自分が何を学び、どのような社会へ進んでいくのかをイメージすることだと思います。今は、情報収集が大事です。高校見学に行ったり、先輩や関係者の話をたくさん聞いたりして、自分に合う高校を見つけてください。

1. 2年生にも大きな行事が・・・

7月には、大きな行事があります。1年生は、12日（水）に苫小牧市青少年キャンプ場で自炊体験や学年レクを行います。2年生は、18日（火）、19日（水）に宿泊研修があります。エスコンフィールドや札幌での自主研修など、盛りだくさんです。

学校の外でも、学ぶことはたくさんあります。貴重な経験を経て、さらに成長した姿を見せてくれることを期待しています。

学校評価アンケートのお願い

7月3日（月）～11日（火）にかけて、学校評価のアンケートを『さくら連絡網』を使って行います。まだ新年度が始まって3か月弱で、答えにくい質問もあるとは思いますが、明野中学校に通う生徒への教育のさらなる充実のため、ご協力をお願いいたします。

また、6月26日から『さくら連絡網』を使って欠席などの連絡ができるようになりました。保護者の皆様も、ぜひご活用ください。ご不明な点があれば、お問い合わせください。

スクールカウンセラー、心の相談室について

【スクールカウンセラー】 上井 理絵 先生

（7月の来校日）12日（水）、24日（水）

※12時～16時（それ以外は、ご相談ください）

【心の相談室】 長嶺 晴恵 先生

基本は、火曜日、木曜日に来校します。

※11時30分～15時30分

※上記以外の時間をご希望の方は、ご相談ください。